

【問い合わせ先】

島根県病害虫防除所 [担当：永島・澤村]

TEL：0853-22-6908

FAX：0853-24-3342

令和2年度 病害虫発生予察情報 技術情報第7号

令和2年9月8日
島根県病害虫防除所

カキうどんこ病の発生状況について

カキのうどんこ病が平年に比べて多く、発病葉率の極めて高いほ場も確認されており、今後、被害の拡大が懸念されます。

現地では発生状況を把握し、薬剤散布をお願いします。

1 発生状況と今後の予想

1) 9月上旬の巡回調査では、発病葉率22.1%（平年9.1%）と過去10年で最も多い

（図1）。今後、多発生ほ場では早期落葉によって果実肥大に影響を受ける可能性がある。

2) 中国地方1か月予報（9月5日～10月4日、広島地方气象台9月3日発表）によると向こう1か月の気温は平年に比べて高く、降水量は平年並みかやや多く推移することから、本病の発生にはやや抑制的である。

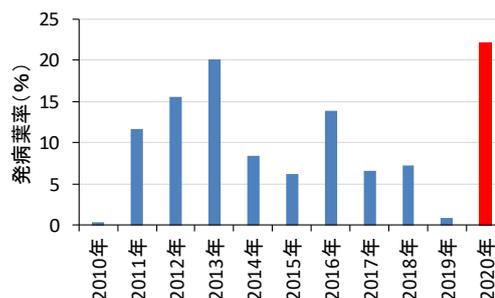


図1 カキうどんこ病の発病葉率（%）
（調査：8月下旬～9月上旬）

2 防除対策及び防除上の注意事項

1) 葉の病斑（黒色小斑点、図2）が多いほ場では、感染拡大防止のため、スコア顆粒水和剤、フリントフロアブル25等による防除を行う。

2) 今後、気温の低下に伴い葉裏に形成された分生子が飛散し、発病が拡大することが懸念される。



図2 発病葉